



## 家の中のきりぎりす

吉永第1小学校2生

佐野まゆみ

木よう日の夜に、わたしがおふろにはいるとき、きりぎりすがいたよ。おやこそろって3びきいた。おかあさんのきりぎりすと中ぐらいと、赤ちゃんのきりぎりすだったよ。

いつも夜になるとおかってのところにきて、しずかにしていると、きれいな声で、「きつきつきつ」と鳴いているよ。わたしが声のするところにそっといくと、なくのをやめて

しまったよ。水をかけたらにげちゃった。

そのつぎの日は、子どものきりぎりすだけきたよ。「なぜおかあさんのきりぎりすが、こなかったのかな。」と、かんがえました。やっぱりわからなかった。わたしがもう一回水をやったら、「ちょっちょっ」っていって、おふろといたのあいだのせまいところにかくれちゃったよ。鳴き声は小さい声になったよ。おかあさんきりぎりすは、いないのかな

と思って、そばでじっと出てくるのを見ていたが、どうしても出てこなかった。

つぎの日、水と青いくさをそこにおいてみました。くらくなると鳴き出したのでとおくでみていたら、中ぐらいと赤ちゃんきりぎりすが、くさの中でないていた。わたしは、かわいそうになってつかまえるのをやめてしまった。きっと、おかあさんきりぎりすのところにいくと思ったよ。いまに大きくなって、家の中で鳴いてくれると思った。おや子のきりぎりすを見たのは、はじめてだったよ。

## スポーツ少年団剣道大会



スポーツ少年団の剣道大会を9月9日、鷹岡中学校で行ないました。試合は各学年ごとの個人戦と道場別の団体戦で、250人が参加して腕を競い合いました。なお、団体の部で高学年、低学年とも剣広会Aがそれぞれ優勝しました。

## 小中学生の科学作品展

夏休みにみんなの友だちが観察したり、実験していったしょうけんめい作った作品の展示を9月15日から17日までの3日間、吉原市民会館で行ないました。展示した作品は300点で、各学校から選ばれた優秀なものばかりです。



鷹岡小学校一年

ゆめ

秋山美広

〔評〕秋山君の作品は、配置よくまとまっています。字も1年生にしては大変よく書けています。(青木臨川)

田子浦中学校

坂道

二年 豊田生子

〔評〕豊田さんの作品は、何のわだかまりもなく、堂々と書けていて、気持のよい作品です。(青木臨川)